



わかれ わがやま まはり ところどころ さいはひ くだ とき したが ふら これ さいはひ
我彼らおよび吾山の周圍の處々に福祉を下し時に隨ひて雨を降しめん是すなはち福祉
の雨なるべし

—エゼキエル書34章26節—

And I will make them and the places round about my hill a blessing; and I will cause the shower to come down in his season; there shall be showers of blessing.

—EZEKIEL CHAPTER 26—

神
生

第46卷号
新生会広報

歐米を中心に新しい無神論が影響力を持ち、宗教とりわけ一神教の宗教に批判がある。原理主義的信仰がもたらす他者への無理解、不寛容が結果として平和を脅かし、いのちが尊重されない現実を生みだしているとの認識から、積極的に神を否定する。すべての生物は單なる遺伝子の乗り物に過ぎないという「利己的な遺伝子」で有名な科学者、R・ドーキンスは「神は妄想である」という本であらゆる宗教を批判し無神論の立場を主張する。この立場を無神論の科学者であったが現在は神学者、聖職であるA・E・マクグラスが「神は妄想か?」の中でドーキンスの極端な意見に反論している。科学と宗教という難問をどのように受けとめるか、現代社会、特に宗教に関わるものにとって大きな課題である。私は神の存在を信じるものだが科学的に証明することについては不可知と考える。そして、神は直接的に歴史や世界に介入していない「神の不在」を直視して、この世界の現実とどう向き合い、キリスト教信仰の上に成立した働きはどうあることが望ましいかを問わなければならぬと考えている。

神の不在と祈り

杉山修一

神学校の臨床牧会訓練で新生会を訪れ、老人たちと出会い、学生を中心とする学習ボランティアグループ「人間の学校」を主宰してきた。生きの生が根源的に問われている状況から言葉を紡ぎ出すことが必要と考えた人間の現実から生きることの意味を学ぶことが大切だと考えた。人間の現実とどう向き合うのか苦悶しながら私も玄関に立ち尽くしていた。たとえ世界がどのように悲惨で、人間が苦難の中にいても、神は直接働きかけることはない。D・ボンヘッファーの言うように、世界を人間に委ねている。シモーヌ・ヴェイユは「神は存在しない」と思いつづけた。告白の持つ厳しさと希望をキリスト教の老人施設である新生会に連なる者として「神の不在」という現実を直視しつつ祈り求めたい。

杉山修一
一九四八年生まれ。
日本聖公会退職司祭。渋谷聖ミカエル教会嘱託、香蘭女学校チャーベン、新生会評議員、新生会
後援会副会長。



ひと言
原慶子

原慶子

今年の緑はいきおいがある。前の冬は例年より寒く、雨も雪も少なく、ひどく乾燥していた。日々の生活もコロナウイルスにおびえる毎日でうるおいもしつとり感もなく、人々はじつと寒さに耐えているようだつた。寒暖のはげしい春の訪れで温度差に適応できない石南花やいちごの木はやつとのことで花芽をついた。一方で花芽は少なかつたがぎつりと葉におおわれ、背丈がぐんと伸びたつじもあつた。今年の初夏は元気のいい新緑に心底慰められていく。適度に雨も降り、緑はますます生き生きと輝いている。魂を緑いっぱいにして祈ると、緑の彼方に希望が見えてくる、というか夢はかなえられるという確信がやわらかく魂を満たしてくれる。この感覚はコロナパンデミックの間も失われることなく、ずっとわたしのヴィジョンを支えてくれた。わたしのヴィジョンは今のところ「彼方」にあるが実現に向かって刻々と前に進んでいる手応えがある。最近「彼方」が気になり出した。「彼方」は未来にある。レヴィナスは「存在の彼方へ」、デリダは「根

元の彼方に」、ミラン・クンデラは「生は彼方に」、キム・ジハは「長い暗闇の彼方に」そして権代敦彦は「青春の彼方に」。各々彼方に、今という時の流れの中ではかなえられない切実な望みを祈り、託したかったのであろう。レヴィナスの彼方は何だったのか、レスポンシビリティ（責任）で結ばれる人と人との関係が社会の土台になること―平和―。デリダにとっての「彼方」は、人間が根源的に思想すること―本質を極めること―。ミラン・クンデラは、人間が自由に自分の意志を生きること―真実の生―。キム・ジハの彼方は一番重く感じられる。キム・ジハ（一九四一～二〇二二年）は一九六〇年年代から反政府運動のリーダーであり、投獄や死刑判決を受けながら地下活動で韓国の民主化運動に身を投じた天才詩人である。「長い暗闇の彼方に」は彼の最初の著作（詩集）である。彼の青春時代は、軍事化する韓国政府に対する、命を賭けた抵抗運動（闘い）であった。二一世紀になつてからの世界中の軍事化と強欲資本主義の急進化は半世紀前をうわまわつてている。「愛の喪失、対象に対する無関心、倦怠こそすべてわれわれの墓場であると私は思う」

キム・ジハ

「福祉の文化化」という原慶子理事長のフロンティアスピリットにあらためて深い感銘を覚えたのを機に、私自身のライフワーク「場づくり」を「文化」という視点で見つめ直し、表面だけでなく、その裏側や奥底にあるものを洞察し、論考してみたい。

「文化」＝「culture」は、「耕す」を意味するラテン語「colere」に由来し、初めは土地を耕す意味で用いられていたが、英語圏で「心（精神）を耕すこと」の意味に転じ、「文化」や「教養」という意味を表す語となつた――という背景を踏まえ、「培養」という認識を「前提」に考察したい。

「場」は、様々な要素を含むが、場づくりの側面をいくつか組上に載せたい。場は、場所とは異なり、個人の中に存在しながら他者とも共有される――選択的に知覚された時空間の表象である。場は、目的、必然的な成り行きといったある方向性を持つており、他者と共有されることが成立の前提とされる。場そのものには形も質量もなく、従つて直接的な知覚の対象とはならないが、我々は、その中に存在することで、場の様態に關わる情報を感じ取ることにより、その場が存在していると認識できる。

「文化」として培養する「場の成り立要件」、「場とならざるもの」を分ける条件とはいつたまでもあるう

事長のフロンティアスピリットにあらためて深い感銘を覚えたのを機に、私自身のライフワーク「場づくり」を「文化」という視点で見つめ直し、表面だけでなく、その裏側や奥底にあるものを洞察し、論考してみたい。

か。また、「場」による関係性の枠組みと、「場」によらないものとはどこが異なるのだろうか。場の成立要件としては、(1)個々のメンバーが主体性を持ち、柔軟に対応しながら協力し、相互に連携して目標を達成することができる。(2)この関係性を結ぶための「非言語的情報」が伝達されている。(3)そうした関係性によって生み出された全体の方向性が個々の振る舞いに方向性を与えて、その振る舞いが様々な環境要因の意味を汲みながら場の意味を再構成する。

「話せばわかる」は大ウソ。「なぜ、相手は自分をなかなか理解してくれないのか?」「なぜ、いつもあの人には話が通じないのか?」かつて『バカの壁』で大ヒットを記録した解剖学者の養老孟司氏は、自分と他人には理解の「壁」が存在し、ときにそれが邪魔をしているのだと、最新刊『他人の壁』の中で語っている。

『前提の違い』という観点から、「水山の水面下」を理解し合う、場のチカラを培養するには、「システム思考」というアプローチが有効だ。複雑な状況の中で、視野を広げて、様々な事象のつながりや背景にあり構造・影響関係への理解を深めながら、より根本的・本質的な理解に向け働きかける全体論的な手法である。

構成していく、この循環的プロセスが存在すること、の三つが少なくとも必要と考える。

「非言語的情報の伝達」が、なぜ、場を培養（文化化）する要件なのか。メールやブログ、LINEなどコミュニケーションツールが多岐に渡っている今は、情報伝達の頻度が高そうに思えて、かえって相手のことがわからなくて悩んでいる人が多いようである。オンラインで使用される語彙数は、日本人が日常的に話したり、聞いたりする語彙数の五分の一にし

かならないという研究結果もあり、言語情報に依存した意志伝達手段の限界を露呈した事象と捉えられる。「話せばわかる」は大ウソ。「なぜ、相手は自分をなかなか理解してくれないのか?」「なぜ、いつもあの人には話が通じないのか?」かつて『バカの壁』で大ヒットを記録した解剖学者の養老孟司氏は、自分と他人には理解の「壁」が存在し、ときにそれが邪魔をしているのだと、最新刊『他人の壁』の中で語っている。

『前提の違い』という観点から、「水山の水面下」を理解し合う、場のチカラを培養するには、「システム思考」というアプローチが有効だ。複雑な状況の中で、視野を広げて、様々な事象のつながりや背景にあり構造・影響関係への理解を深めながら、より根本的・本質的な理解に向け働きかける全体論的な手法である。

「非言語的コミュニケーション」は、個人やコミュニティの創造性や表現力を促進し、多様性や包括性を尊重する場を培養する。異なる文化やバックグラウンドを持つ人々が参加できる場を提供することで、相互理解や対話が生まれ、豊かな文化的な環境が形成されやすくなる。

「芸術と表現の促進」は、人々の心を打ち、感情や思考を表現する媒体となる。文化的な場では、芸術作品や表現活動が積極的に促進される。これにより、人々は自己表現の場を持ち、他者との共感を通じてより深いつながりを築くことができ

分は見えていない。水山の一角を対象にやり取りし合っても通じ合うはずがない。意識されてない広大な前提の部分が違っているのに、その前提が違うということを考えないで議論してもわかり合えるはずがない。

「水山の水面下」を理解し合う、場のチカラを培養するには、「システム思考」というアプローチが有効だ。複雑な状況の中で、視野を広げて、様々な事象のつながりや背景にあり構造・影響関係への理解を深めながら、より根本的・本質的な理解に向け働きかける全体論的な手法である。

「文化としての場づくり」は、持続可能で長期的な視点で、忍耐強く「培養」することが重要と考える。

特集！開園記念 コンサート



新生会では今年度よりいつもの日常を取り戻すべく、コロナ禍により制限されていた催事を再開しました。各施設では開園記念日に合わせコンサートを開催し、心豊かな時間を過ごすことができました。今回は各施設で行われたコンサートをご紹介させていただきます。

まずは五月一〇日の桜が丘二六周年。アコーディオン奏者の熊坂路得子さんとピアニストの岡野勇仁さん、歌手のさとうじゅんこさんをゲストにお迎えし、昼は居住者へ向けて、夜は来賓の方々と職員へ向けての二部構成でコンサートが行われました。当日は素敵なサプライズ企画

（本誌文芸欄参照）もありました。

六月二三日は榛名春光園の六一周年でした。榛名春光園はロビーコンサートと祝会の二部構成でした。居住者である瀧澤隆様のプロデュースにより、「和洋の出会い・響き邦楽器尺八とグランドハープ」と題し、ストリートオルガン奏者の永谷義篤さん、尺八奏者の難波竹山さん、ハープ奏者の高山聖子さんのコンサートを開催。幅広い楽曲と美しい音色に皆様魅了されました。



ジョージが丘は六月八日に新生の園・恵泉園・エンジエルホーム居住者の祝会のなかで、クラリネット奏者の小池留美子さんをお迎えしてクラリネットとピアノのソロコンサートが行われました。アットホームな雰囲気の中で皆様それぞれ優雅な時間を楽しまれていました。



開園記念企画ではありませんが、誠の園につながりのある、アトリエヒロ代表の有阪多佳子さんの後援により嬉しいプレゼント企画。七月六日に津軽三味線奏者の上原梅弦さんのコンサートを開催。当日は日本画家である長谷川遊子さんとのコラボレーション企画でライブペインティングも披露され、圧巻のパフォーマンスに大盛況でした。



そして開園記念コンサートの最後を飾るのは七月一四日の梅香ハイツ四八周年。ヴァイオリニストの篠原郁哉さんとピアニストの種井悠太さんのコンサート。その素晴らしい音色は、梅香ハイツ居住者の皆様の心に染みわたり、時を忘れるほどの癒しの時間となりました。



ホレムアラカルト

介護付有料老人ホーム 新生の園

新生の園

今年も梅雨入りの季節を迎えました。うつとうしい毎日が続きますが気持ちだけはさわやかに過ごしたい

です。日本の各地で梅雨入りの知らせが届く六月。親しい人ともなかなか外で会えない時期となりました。ですが衣替えの時期を迎え、人の装いにも夏らしさが感じられるようになりました。



皆さん満喫。笑顔です。



フランベ シャッターチャンス

新生の園では五月下旬新型コロナウイルス罹患に見まわれ、大変な時期となっていました。イベントの中止、外出規制、面会謝絶等、交流も難しい時間がございました。しかし、全職員、全居住者のご協力もあり、

の焼き具合にもこだわり、主食のガーリックライスの香りにも笑顔。楽しいひと時を過ごしていただくことが出来ました。常に笑いにあふれとが出来ました。（須田康紀）

いる「鉄板焼きステーキ・磯焼
りつく」にて昼食を召し上がりまし
た。居住者様からは「食事が一番の
楽しみよ。」と仰られていました。
赤ワインを使つたフランベは皆様と
ても興奮されていました。ステーキ

六月には誕生会も実施出来、本来の日常に戻つて来ることも出来てまいりました。六月二一日（水）にはグルメの会も再開され、外食をすることも可能となりました。今回のグルメの会では以前もお世話になつて

新型コロナウイルスに打ち勝つことが出来ました。

健康型有料老人ホーム マリヤ館



敷島公園にて

午前中の、前橋市にある「敷島公園門倉テクノばら園」での散策は、公園はあいにくの雨模様でしたが、公園は空いていましたし、雨に濡れる薔薇は趣があり、とても綺麗でした。参

加された皆様は、バラの苗を買うなど楽しんでいました。

その後、この春にオープンしたばかりの、「道の駅 まえばし赤城」に移動して、昼食と買い物の時間とさせて頂きました。

今回は、好きなところで自由に食事を選んでいただきました。注文のタッチパネルの使用でつまずいたりしましたが新しい体験を喜んでいただけたようです。食事後は、物産販売所でお買い物したり、バームクーヘンのお店でスイーツを楽しみました。

今回のバスハイクは雨が降つてしましましたが、雨なりに楽しむことが出来ました。

（原孝洋）



道の駅まえばし赤城

春のバスハイク



群馬の歴史を深堀☆

今年の気候は早くから暖かくなり、桜や藤の開花も早かつたですね。そう、バラも例外ではありませんでした。穏和の園春のバスハイクはホテルランチとバラ園鑑賞、お買い物ツアーを予定していました。敷島公園にあるバラ園へ下見に行つた職員は状況を管理人さんに伺いました。すると驚愕のお知らせを聞くのです。「今がピークですね。品種にもよりますが、その頃にはほとんど終わっていますよ」と。バラ園に来て花が無ければ意味が無いと、急遽プランの見直しが行われ、ランチとお買い物はそのままに、第一班は群馬の森内の群馬県歴史博物館、第二班は群馬県近代美術館へと行先の変更となりました。

たくさん歩いてお腹が空いたところで、ホテルサンダーソンにて中華のランチです。赤城山、利根川、県庁の絶景をバックに、ざっくりとスリットの入つたチャイナドレスのスタッフさんに見惚れながら「綺麗ね。エビチリ・ラーメン・酢豚に飲茶と本格中華を前にすれば皆さんお箸が止まりません。

お腹も満たされ最後はお買い物です。以前のバスハイクで好評だった軽井沢のツルヤ。目覚ましい開拓で吉岡町にもツルヤが出来た為、そちらに立ち寄る事に。思い思いにお買い物され、皆さん身も心も大満足の春のバラ園は見逃しましたが、秋いざ当日、両日共にお天氣にも恵まれ森を散歩する方、熱心に解説を読む方、作品の一部になつて撮影す



ボリューム満点!

（八月一日優花）

る方、歴史や芸術に触れそれぞれ楽しんでいただけたようで職員も一安心でした。

お花見

天気にも恵まれ、穏やかな一日。葉桜になつてしまふ前にと予定していた日よりも前にお花見をしました。お団子にお茶、調理室より手作りの甘酒が振まわれ、和気あいあいとした雰囲気の中、ヒマナスターズによるコンサートが開かれ、皆さんで手拍子したり、歌を歌つたりと楽しい一時を過ごしました。



和やかな雰囲気のヒマナスターズ

初夏の芸術発表会
コロナの影響で延期となつていた芸術発表会が六月二三日に行われました。

た。声のトーンを変えたり、間の取り方など絶妙なバランスは聞きやすく、吸い込まれていきました。



ニッコリ笑顔でハイチーズ

岩井様の独唱は、柔らかで伸び伸びとした歌声にとても魅了されました。

最後は皆さんと一緒に輪唱し、口笛が優しい歌声と共に包まれ、楽しい時間を一緒に過ごせました。

モニカ演奏では二台を器用に使いこなす新川様の姿はとても素敵でした。また、ジャンベによる演奏では曲に合わせリズムを刻む山本様。途中、ハプニングもありましたが職員のダンスも加わり大いに盛り上がりました。

町田様は「詩集・梨の花」と「力は痔の薬」を朗読して下さいました。



居住者が輝ける春光園です

締めくくりはこの日、白寿の誕生日を迎えた春光園最高齢の小林咲子様を盛大にお祝いしました。職員とのソーシャル写真のプレゼントに大喜び！早くも次の一年を見据えてスイッチオン。素敵な思い出とともに末永くお元気でいてください。バーベキューに乾杯。（細山教子）

父の日、母の日合同祝会として、毎年恒例のバーベキュー大会を開催しました。当日は、初夏とは思えない三〇度越えの暑さの中、職員は設営やらBBQコンロの準備やらで、汗水流しの大奮闘。本格的な炭火焼の肉や魚を焼き上げるウエルダンな職員の勇姿に居住者は釘付けでした。余興は職員がスーパーダンサーズとなり、お揃いの衣装で今話題のきつねダンスを披露しました。

人気A型 榛名春光園

輕費老人ホームA型 榛名春光園



専門店の味にご満悦 !!



美味しそうでしょ～♪

五月末のある日の午後、春光園とご縁がある【はこけん饅頭】のクレープキッchenカーが来園しました。開店前から楽しみにしていた居住者たちで賑わいだし、沢山のメニューを見てはアレコレ考えながら笑顔が溢れていました。クレープ生地が饅頭と同じ材料でできており和風なのが特徴的でした。生クリーム系のクレープは大人気でしたが、サラダ系の甘くない照り焼きチキンや手作りのフキみそのクレープも美味しいと人気でした。行列が絶えない二時間半はあつという間で、クレープを食べた皆さんは、お腹も心も幸せいっぱいになりました。

新型コロナウイルスが5類になりました。
り、ようやく長く暗いトンネルから抜け出せるような気がしています。
恵泉園では早速止まっていた日々を取り戻すために、春のバスハイクを四年ぶりに再開しました。



吾妻川を背景にパシャリ

四年も間が空くと、職員や居住者の顔ぶれも変わります。久しぶりだと喜ぶ方もいれば、どんなことをするのかと緊張した面持ちの方もいました。今回はそんな面々の中に、榛名中学校からやるベンチャーとして織田さんも参加いただきました。さて、一行が向かったのは、中之条にあります八ツ場ダム。壮大なスケールに圧倒され、中には足がすくんで

中ノ条ガーデンズにて

るところで咲いており、一行の顔は
も笑顔の花が咲きます。バラやポ
ピーなどがちょうど見頃で、大満足
のバスハイクとなりました。

長く暗いトンネルの先には、みな
さんの笑顔が爛漫と咲いていまし
た。いつまでも咲いてくれることを
願いつつ、先ずはこのバスハイクの
余韻に浸ります。

（新井渙司）

両親に感謝を

榛名憩の園では、居住者の方々と母のお祝いをしました。シャンデリアの許へ集い、手作りのどら焼きとお茶をお供に優雅なひと時を楽しんでいただきました。また、ご家族から届いた花束を抱え、にこにこと嬉しそうな笑みを浮かべる姿は、ご子息が、大人になり、たとえ何年たつていようと、ずっと我が子を想う母の顔でした。



うふふ♪



いい笑顔！

さて、私事ではございますが、憩の園に就職してから三ヶ月が過ぎようとしております。入職して間もないう頃は何をするにも時間を要し、心身ともに余裕がありませんでした。しかし、毎日のように母に電話し、支えてもらいました。口下手な父にはメッセージで社会人としてのアドバイスを貰いました。今でも帰省後には自分の拙い部分を伝えて励ましにもらっています。成人し、就職して「大人」の仲間入りを果たしましたが、子から見ると親は幾つになつても親であり逆も然りです。今回、

(渡邊 優)



美術館のような展示

工場見学前には豪華なお昼を戴きたいと、高級料亭の風格漂う名店「いっちゃん」へ。おもいつきり食べてお腹が満たされた後、いざグリコ工場へ。つづく…

工場内へ入るとそこは「おまけ」の展示場。壁一面に飾られた「おまけ」はまさに圧巻の一言。グリコの長い歴史に魅了され、全員で感動。小さな芸術品やあ。



懐かしさを感じ皆様真剣！

バスハイキングは春と秋に行つていますが、毎回新しい発見があります。誠の園の行事が参加される方たちにとつて特別ではない何か「おまけ」のようない日であつてほしいと企画をしています。（小野沢剛昌）

『一粒三〇〇円でおなじみの』

お菓子と言えば、そう「グリコ」を思い浮かべる方が多いのではないでしようか。おまけ付きのグリコは皆さんの大切な思い出ですね。

ということでグリコの工場見学に行つてきました。意外にも埼玉県の北本市にその工場があるんです。その名も「グリコピア・イースト」。

この工場では主にポッキーとプリッツを製造しています。

工場見学前には豪華なお昼を戴き

たいと、高級料亭の風格漂う名店「いっちゃん」へ。おもいつきり食べてお腹が満たされた後、いざグリコ工場へ。つづく…

年ごろに設置されました。十銭を入れるとお菓子が出てくるのですが、実際に展示室に設置されていましたよ。「なつかし」と、見入ついていました。

ながーいポッキーたち。ポッキーの製造ラインでは一つにつながつた方もいらっしゃいました。

荷されるまでの沢山の工程が確認でき、技術の進歩にも驚きました。

工場見学の最後はお土産ですね。限定品はもちろん、お買い得の品も準備していました。

バスハイキングは春と秋に行つて

います。誠の園の行事が参加される方たちにとつて特別ではない何か「おまけ」のようない日であつてほしいと企画をしています。（小野沢剛昌）

ながーいポッキーたち。ポッキーの製造ラインでは一つにつながつた方もいらっしゃいました。

荷されるまでの沢山の工程が確認でき、技術の進歩にも驚きました。

工場見学の最後はお土産ですね。限定品はもちろん、お買い得の品も準備していました。

バスハイキングは春と秋に行つて

います。誠の園の行事が参加される方たちにとつて特別ではない何か「おまけ」のようない日であつてほしいと企画をしています。（小野沢剛昌）

特別養護老人ホーム
エンジエルホーム



廊下に積まれた衛生用品

六月九日、とうとうエンジエルホームにも新型コロナの波がやつてきました。その日のうちに、居住者五名と職員三名の感染が確認され、当初は、収束まで一ヶ月ほどかかると思われました。しかし、結果的には、居住者一〇名と職員四名が感染したもの、エンジエルホームのミラクルパワーコンビ、富田＆閑ケアワーカーをはじめとする職員の総力と、新生の園、恵泉園、看護課、食養課、そして何より、エンジエルホームの居住者の皆さまの協力で、一一日間での収束となりました。

六月三〇日に予定していたエンジエルホームの開園記念祝会は、新型コロナが判明し、一旦は中止としましたが、早期の収束を受け、予定通りの開催となりました。

エンジエルホームの開園記念祝会は、とてもささやかなものではあります、新型コロナの騒動を終えてみると、そんなありふれた日常がとてもありがたく感じます。いつも通りの生活が送れることに感謝しながら、これからも居住者の皆さまに少しでも喜んでいただけるケアを目指していきたいと思います。

(吉川幸二郎)

エンジエルホームの開園記念祝会は、とてもささやかなものではあります、新型コロナの騒動を終えてみると、そんなありふれた日常がとてもありがたく感じます。いつも通りの生活が送れることに感謝しながら、これからも居住者の皆さまに少しでも喜んでいただけるケアを目指していきたいと思います。



八ッ場ダム下まであと300m

二〇二〇年に完成した「八ッ場ダム」に到着して、エレベーターでダムの上に上がって壮大な景観を楽しみました。そこからバスに乗って五分程度ダム周辺を車窓からながめ、水陸両用バス・観光船の発着地の八ッ場湖の駅丸岩で昼食です。

午後は、滝沢観音石仏群へ行き、道の駅八ッ場ふるさと館で新鮮野菜、焼き立てパンを購入、締めはソフトクリームで決まり！です。

HALC自然学校

はるな自然体験クラブの活動

四月二一日と二四日のお出かけ自然体験は、新緑の吾妻渓谷と八ッ場ダム周辺を巡る旅と題して、二班合計で四六名が参加されました。十二

沢パーキングでバスを降りて青々とした新緑に包まれて約三kmの遊歩道をゆっくりと爽快な気分で散策しました。

午後は初夏の爽やかな北毛の風を感じながら、迦葉山弥勒寺へ向かいました。日本一大きい天狗面（顔の丈六・五m、鼻の高さ二・八m）があるお寺で日本三大天狗の一つで、その迫力に圧倒されました。

隔月で計画する「お出かけ企画」、次回は八月に涼を求めて実施します。

(稻垣 仁)



迫力満点の天狗面

六月は前半がお散歩自然観察会、後半は二六日と三〇日にお出かけ自然体験で北毛地区の川場村に出かけました。二日間で会員三五名と付き添いスタッフ一六名の総勢五一名が

参加しました。両日共に出発時は雨模様でしたが、花寺・吉祥寺で散策中に雨があり、まるで京都や鎌倉に行つたようねと紫陽花や滝に見惚れる方もいました。昼食＆買い物は、道の駅川場田園プラザで各自自由行動です。

が、花寺・吉祥寺で散策中に雨があり、まるで京都や鎌倉に行つたようねと紫陽花や滝に見惚れる方もいました。昼食＆買い物は、道の駅川場田園プラザで各自自由行動です。

ホームヘルプ
ファイリア ほほえみ



これからもずっとお元気で

私達ホームヘルプは、契約をされている五〇名様程のご自宅に伺い、入浴・着替え等お体に直接触れて行う身体介護と、掃除・洗濯・調理といった日常生活の援助を行う生活支援を行っております。その際のエピソードを紹介させて頂きます。

【榛名神社方面在住 男性Y様】

週一回の訪問が丸六年経ちました。一七年勤務しているSヘルパーが伺つており、一週間の出来事や季節の草花の話、家族の話題など話しているそうです。Sさんは具合悪いの？大丈夫？」と心配して下さり、二人の絆はとても強いものとなつていると思います。

しかし、Y様が入院することにな

り、Sヘルパーをはじめ、ホームヘルプスタッフ一同Y様の退院を心待ちしていました。約二ヶ月後、退

院の知らせがあり、ご自宅に戻られました。Y様が入院することになつて、Sヘルパーが心配して下さり、二人の絆はとても強いものとなつていると思います。

（清水郁恵）

『人の為だと思うと人はものすごい力を發揮出来るんだよ。』といふ言葉を聞いたことがあります。まさにその言葉通り、誰かを思う気持ちが活力になつていてると思います。

『ホームヘルプファイリア ほほえみ』はギリシャ語で友愛や支え合い、分かち合いを意味する言葉です。友人のように大切に思うご利用者の笑顔が見られるように、

「何を調理しようかな」「天気が良いからお布団干しをしようかな」「久しぶりの訪問だけど元気にされていたかな」など考えながら、それぞれのヘルパーが今日もご利用者の顔を思い浮かべながら向かっています。



綺麗に咲きましたね

梅もぎ

法人本部



美味しい梅が収穫されました！

梅の収穫を通して普段はあまり顔を合わせる機会のない職員同士の交流も施設の垣根を越えてみられました。各施設の職員で協力して行う梅の収穫は達成感があり、とても有意義な時間となりました。（大西花奈）

梅の収穫を通して普段はあまり顔を合わせる機会のない職員同士の交流も施設の垣根を越えてみられました。各施設の職員で協力して行う梅の収穫は達成感があり、とても有意義な時間となりました。（大西花奈）

新生会が『高崎市花いっぱいふれあい花壇原材料助成事業』に申請し始めた今年で一三年目となります。



ふれあい花壇花苗植え込み

今春は、マリーゴールド四五四鉢を七人で二時間かけて植え込みました。屈んで、窮屈な体勢での長時間作業・心配する職員をよそに、お手伝いいただいた居住者の皆さまからは、「これだけの規模の花苗植えはなかなかできないから楽しい♪」との頼もしいお言葉。ご協力いただきまして、ありがとうございました。（坂本直）

陸会観桜会 そして 音楽祭へ

二〇二三年度、四年ぶりに観桜会の開催です。会場はアルカーサル迎賓館。観桜会は新任職員の歓迎、そして会員の交流を目的とした会でございます。

コロナの影響で四年間開催ができなかったので、参加していただく皆様に楽しんでいただけるよう、過去の資料を見ながら手探りでの準備でございました。陸会役員・幹事で協力しながら作り上げて行きました。当日は、新任職員のみんなを大歓迎のムードでお迎えいたします。みんなで乾杯できることに感謝しながら、四年間溜まつたエネルギーを放出です。

アルコールも久々に解禁ということで、会場も徐々に温まってまいりました。さて、観桜会といえば、新任職員、陸会幹事・役員によるアトラクションが一つのお楽しみイベントでございます。もちろん今年も行わせていただきます。今年は趣向を変えて、新任職員、陸会幹事・役員が一齊にステージに立たせていただきます。今年は



新任者と役員・幹事大集合！

皆様のおかげで無事に観桜会を執り行うことができました。陸会の全員、アルカーサル迎賓館スタッフの皆様に感謝いたします。

ゲットバック！今後も様々なことにチャレンジしていきたいと考えております。どうぞよろしくお願い致します。

(陸会会長 野澤慶太)

「北道日本ハムファイターズ」で有名なキッネダンスを披露させていただきます。コスチュームもバツチリ整え、いざダンスバトル!!結果は…キレのある踊りを見せた新任職員の勝利でございます。最後は会場全体を巻き込んでみんなでキッネダンスを行い、あつという間に楽しい会が終了となりました。



恵泉園
サブチーフ
大井 匠さん

ラーメン、酒、音楽、ゲーム、サッカー…これらで構成されたり奔放な彼だが、いざ仕事になればチーフである大井匠さんを紹介させていただく。プライベートでは手広く趣味を謳歌し、自ら経験と程よい加減さに、様々な順風満帆な彼だが、最近はいい事ばかりではないよう

下右京と言わんばかりの「ひとつだけよろしいですか？」

わられた方は思わずドキッとしてしまうが、その細かな仕事ぶりが質の高いケアを提供できる所

ラーメン、酒、音楽、ゲーム、サッカー…これらで構成されたり奔放な彼だが、いざ仕事になればチーフである大井匠さんを紹介させていただく。プライベートでは手広く趣味を謳歌し、自ら経験と程よい加減さに、様々な順風満帆な彼だが、最近はいい事ばかりではないよう

下右京と言わんばかりの「ひとつだけよろしいですか？」

わられた方は思わずドキッとしてしまうが、その細かな仕事ぶりが質の高いケアを提供できる所

カップル紹介



新郎 町田敏貴さん 新婦 綾佳さん

「誕生日誌」

- ・富田 遥大
(とみた はる)くん
- ・富田 榛久
(とみた りく)くん
令和5年4月21日生まれ
(エンジェルホーム)
- 富田 優太さん・里恵さん 第1子
- ・富田 凪翔
(とみた なぎと)くん
令和5年6月8日生まれ
(榛名憩の園)
- 富田 敦貴さん 第1子

もうひとりの私⑫

以だろう。在歴は七年を迎え、三六歳で新生会の門をたたく前は、さまざまな場所でキヤリアを積んできた。場数を踏んで得た経験と程よい加減さに、

ラーメン、酒、音楽、ゲーム、サッカー…これらで構成されたり奔放な彼だが、いざ仕事になればチーフである大井匠さんを紹介させていただく。プライベートでは手広く趣味を謳歌し、自ら経験と程よい加減さに、様々な順風満帆な彼だが、最近はいい事ばかりではないよう

下右京と言わんばかりの「ひとつだけよろしいですか？」

わられた方は思わずドキッとしてしまうが、その細かな仕事ぶりが質の高いケアを提供できる所

ラーメン、酒、音楽、ゲーム、サッカー…これらで構成されたり奔放な彼だが、いざ仕事になればチーフである大井匠さんを紹介させていただく。プライベートでは手広く趣味を謳歌し、自ら経験と程よい加減さに、

下右京と言わんばかりの「ひとつだけよろしいですか？」

わられた方は思わずドキッとしてしまうが、その細かな仕事ぶりが質の高いケアを提供できる所

甲府で幼少期から高校生まで過ごされ、大学で東京に出られて以来牧師の道を歩まれて来ました。キリスト教との出会いはお母さまに端を発し、輿石さんのどん欲な学びの精神はお母様譲りでした。

明治大学経済学部に籍を置き、志木市にありました聖公会の学生寮で過ごされました。卒業を前にして進路を決めるにあたり、学生寮の大久保主教から深い影響を受け神学校に進みましたが、神学校が休校になり再び大久保主教の元を訪れ立教大学学院修士課程に進む決断をして終了されました。

一九七五年四月、北関東教区の姉妹教区でありました中央ベンシルバニア教区との聖職交換プログラムに参加するため、身重の奥様を残し単身旅立ちました。その年の九月に神学校のパウルス司祭から「トロントで大学の大学院に入学が決まっているのですぐに来るよう」とのお招きを受け、すぐさまトロントに向かいました。翌年、トロントでの前期の終了と期を同じくして奥様と息子さんが合流されました。再び中央ベンシルバニア教区に戻りそこで司祭按

した。キリスト教との出会いはお母さまに端を発し、輿石さんのどん欲な学びの精神はお母様譲りでした。

明治大学経済学部に籍を置き、志木市にありました聖公会の学生寮で過ごされました。卒業を前にして進路を決めるにあたり、学生寮の大久



このひと

マリヤ館
こじいし
輿石
いさむ
勇さん

手を授かり、ペンシルバニア州立大学の夏学期のチャップレンとして奉仕され、九月には再びトロントに戻り、一九七七年四月までトロントで学ばれました。

帰国後すぐに高崎聖公教会、一九八五年には浦和諸聖徒教会の牧師を務めながら、日本聖公会管区事務所総主事を二〇〇二年まで兼務されました。その後、今は堂々たる礼拝堂を持つ志木聖母教会の牧師をしながら毛呂山聖靈教会も兼務、さらには幼稚園の園長も務めるという多忙な日々を送られました。六八歳で川越教会に移り定年までの二年間勤めましたが、ある信徒の方から「三年も経たないのに辞めるとは何事だ」と言われ、一年奉公されてからマリヤ館に入居されました。

忘れられない出会いは沢山あります。とりわけ中央ベンシルバニア教区やトロントで多くの出会いがありました。最高の出会いと言えば奥様です。輿石さんが大学院入学前に立教大学のキリスト教教育研究所主催による人間関係訓練のプログラムで出会いました。お二人は同じグループに属し、グループのメンバーに恵まれ最高のご縁に繋がりました。

最後に、自分を見つめることが大切であると現在の心境を語つて下さいました。今でも毎週教会で礼拝を司式して下さり、大切な祈りを捧げて下さいます。この中には新生会のための祈りも当然含まれています。

ご奉仕に心より感謝申し上げます。

爽やかな笑顔と甘いマスク、青春時代は野球に熱中しポジションは四番でサードと長嶋茂雄を彷彿とさせる。そんな歯科医師界の「ミスター」は、群馬大学医学部附属病院の歯科医師である小川将先生。毎週火曜日に榛名荘病院でも診察をされ、昨年からは新生会ホームの一つである誠の園へも口腔ケアチームとして歯科衛生士と訪問診療をしてくださっています。

小川先生は県都前橋で生まれ、群馬大学附属小・中学校を経て前橋高等学校へ進学。昔から手先が器用であったことや誰かの助けになる仕事がしたいという思いから歯科医師の道を目指し福岡県の九州歯科大学へ進み、歯科医師免許を取得され、現在は群馬大学医学部附属病院で勤務されています。初めて担当した患者の義歯を作成した際にとても喜んでいたいたことを昨日のように思い出します。

口腔ケアにおいて最も重要なことは毎日の基本ケア。歯科医師だけではなく、ケアスタッフとのチームワークで不斷の努力を積み重ねていくことが大事と小川先生は話されました。

小川先生は年間で六〇件の口腔がんの手術を担当され、群馬県でも数名しかいない口腔外科専門医の資格を持つスペシャリストです。そのため口腔がんに悩む患者の命を救う第一人者であり、術後の治療のため県内外から小川医師のもとを訪ねる患者は後を絶ちません。

誠の園へ訪問してくださり一年が経過しました。居住者のケアだけでなく、職員への口腔ケア指導も担つてくださっていますが、訪問当初と比較すると今ではアドバイスが不要なほどケアが行き届いているとお言葉をいただきました。それは小川先生の熱意ある指導の賜物。昨年桜が丘スタッフを対象に口腔ケア研修会を開催し、貴重な学習の時間もいただきました。

これからも患者のニーズに心を傾け、一日でも長く口から食べる喜びを感じていただきたいと笑顔でお話しくださいました。



ひとの和

群馬大学医学部附属病院 歯科口腔・顎顔面外科
おがわ まさる

小川 将 歯科医師

人の手術を担当され、群馬県でも数名しかいない口腔外科専門医の資格を持つスペシャリストです。そのため口腔がんに悩む患者の命を救う第一人者であり、術後の治療のため県内外から小川医師のもとを訪ねる患者は後を絶ちません。

誠の園へ訪問してくださり一年が経過しました。居住者のケアだけでなく、職員への口腔ケア指導も担つてくださっていますが、訪問当初と比較すると今ではアドバイスが不要なほどケアが行き届いているとお言葉をいただきました。それは小川先生の熱意ある指導の賜物。昨年桜が丘スタッフを対象に口腔ケア研修会を開催し、貴重な学習の時間もいただきました。

これからも患者のニーズに心を傾け、一日でも長く口から食べる喜びを感じていただきたいと笑顔でお話しくださいました。



今年の桜が丘開園記念コンサートでのサプライズ。

誠の園にお住いの天野文子様が原慶子理事長の詩『赤い風船』に感銘を受けられました。二人の気持ちに寄り添つてくださったアコ

ディオン奏者の熊坂路得子さんが曲を、バルナバ館在住の湯浅信之様が英訳をしてくださいました。天野様

の想いが波紋のように広がりステキな曲の披露に会場が暖かい空気に包まれました。

た。



The Red Balloon

Composed in the spring of 2018
By Keiko Hara

A heavy load
On her back,
She has been walking for miles
On a rough bumpy road,
When suddenly in front of her appears
A white precipice ...
The utter silence
Of her heart oppresses her...
All her strength and courage gone
She is ready to collapse ...
When a red balloon comes
Softly flying through the clouds.
It mildly smiles
At her
And gently speaks ...
A blessing from heaven.
God is timely
Whenever you need him.

Now she sits in the breezy grassland
With the red balloon by her side.
She is praying ...
God looks down on her with tenderness.
Such indeed is

God's Love
(English translation by Nobuyuki Yuasa)



赤い風船

重い荷物を
背中に負い

ガタガタ道を
歩き続ける

前方に立ちはだかる
白い壁

魂の沈黙に
耐えられず

情も根もつき果て
倒れんばかりに

なつたとき

神の愛
祈る彼女を慈しむ

二〇一八年 春の光の中で
原慶子 詩書

赤い風船

ふわふわと
雲間を通りぬけ

ほほえんでいる
彼女に語りかける

天の福
神はいつもタイムリーに
現われる

風そよぐ草原で
赤いふうせん傍らに

祈る彼女を慈しむ

神の愛
祈る彼女を慈しむ

俳 句

衣 脱ぎ伸びて高々竹の子や
榛名から平野果てなし雲の峰
出掛けます見知らぬ町へ春の旅
漁火を浜辺に見せる沖の舟
水無月や蛙の歌の演奏会
おはようとまたお会いでき友笑い
ボケはじめ大歩危小歩危つなわたり
瀧澤 隆

日の出背に
うえのはら橋渡つて見ると
月恥ずかしげに微笑めり

短 歌

丸山 輝雄

倉吉市その名のいわれ暮し良し
オーサム



ケアに生きる
(149回)
榛名憩の園
食養課チーフ
塚越 強

る。②食品、厨房機器の適切な取り扱いを行い食品衛生管理に努める。③ショートステイ、デイサービス、生活支援ハウスへの食事提供を通してサービス利用者の在宅支援に努める。④憩の園

取り扱いを行い食品衛生管理に努める。③ショートステイ、デイサービス、生活支援ハウスへの食事提供を通してサービス利用者の在宅支援に努める。④憩の園

職員としてチームワークを大切にし、各課と連携、協力し合うことにより利用者にとつてよいサービスになるよう努める。⑤勉強会、研修会などへ参加により、新しい知識を取り入れ業務への反映に努める。以上のことを大きな柱として業務に努めています。食事を提供していくとても励みになるのは利用者からの美味しかったの一言です。食事を通して健康を保つことはもちろん、楽しみの一つになつて頂ければ幸いです。

これからも利用者の笑顔を引き出せるように様々な情報を得て見識を深め、食養課一体となつて業務に努めていきたいと思いま

す。

22日	17日	16日	11日	10日	2日	24日	21日	20日	15日	13日	10日	3日
～	お散歩自然観察会	お散歩自然観察会	就職説明会	就職説明会	就職説明会	妻渓谷と八ツ場ダムを巡る旅」第一班	妻渓谷と八ツ場ダムを巡る旅」第二班	お出かけ自然体験「新緑の吾妻渓谷と八ツ場ダムを巡る旅」第一班	お出かけ自然体験「新緑の吾妻渓谷と八ツ場ダムを巡る旅」第二班	お出かけ自然体験会・新生会施設代表者懇親会	新生会後援会・新生会施設代表者懇親会	新入職員辞令交付式
26日	高崎市やるベンチャー	（高崎市立榛名中学）	（高崎市立榛名中学）	（高崎市立榛名中学）	（高崎市立榛名中学）	（高崎市立榛名中学）	（高崎市立榛名中学）	（高崎市立榛名中学）	（高崎市立榛名中学）	（高崎市立榛名中学）	（高崎市立榛名中学）	（高崎市立榛名中学）
席	（高崎市立榛名中学）	（高崎市立榛名中学）	（高崎市立榛名中学）	（高崎市立榛名中学）	（高崎市立榛名中学）	（高崎市立榛名中学）	（高崎市立榛名中学）	（高崎市立榛名中学）	（高崎市立榛名中学）	（高崎市立榛名中学）	（高崎市立榛名中学）	（高崎市立榛名中学）

新 生 日 誌

（4月）

（5月）

（6月）

（7月）

（8月）

（9月）

（10月）

（11月）

（12月）

（1月）

（2月）

（3月）

（4月）

（5月）

（6月）

（7月）

（8月）

（9月）

（10月）

（11月）

（12月）

外壁塗装工事

－新生会後援会便り－

本格的な夏を迎えました。皆様から温かいお力添えいただきまして、誠にありがとうございます。今後も新生会の諸事業に後援会を通して皆様のご協力ご支援をお願い申し上げます。

HALCセンター建設のための特別募金累計
16,767,128円（2023年3月末日現在）

新生会後援会加入のご案内

○個人会員 年間会費 1口 1,000円以上、
毎年ご寄付してくださる方。

○法人会員 年間会費 1口 10,000円以上、
毎年ご寄付してくださる方。

募金の結果や使途につきましては小冊子「感謝録」にて毎年報告させていただきます。

寄付方法

郵便局からの振込み 振込口座 00160-6-48594
加入者名 新生会後援会

銀行からの振込み 群馬銀行室田支店普通預金0075469
名義 新生会後援会会長 中澤宏則

所得税等の減免手続きをご希望の方は、ご寄付くださる際にその旨を申し出てください。社会福祉法人新生会より寄付金領収書をお送り致します。



ホームページ <http://www.sinseikai.org/>
E-mail human-office@sinseikai.org

29日	令和6年3月新規学校卒業予定者を採用予定の事業者向け定者を採用予定の事業者向け	校の生徒を受入れ）（恵泉園・榛名憩の園・誠の園）
30日	求人説明会（Gメッセ群馬1名出席）	（誠の園）
31日	お散歩自然観察会	（誠の園）
1日	監事監査	（誠の園）
2日	お散歩自然観察会	（誠の園）
3日	共愛学園花の日訪問	（誠の園）
4日	2023年度第一回理事会	（誠の園）
5日	ジョージが丘開園35周年記念日	（誠の園）
6日	評議員選任・解任委員会	（誠の園）
7日	社会福祉法人敬愛会職員研修	（誠の園）
8日	群馬県社会福祉事業団研修指導センター主催「高齢者ケア専門研修」オンライン研修1	（誠の園）
9日	群馬県社会福祉事業団研修指導センター主催「高齢者ケア専門研修」オンライン研修1	（誠の園）
10日	2023年度第一回定時評議員会	（誠の園）
11日	2023年度第二回理事会	（誠の園）
12日	職員採用試験	（誠の園）
13日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第二班	（誠の園）
14日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第二班	（誠の園）
15日	村・花寺の吉祥寺と天狗寺を	（誠の園）
16日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第二班	（誠の園）
17日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第二班	（誠の園）
18日	村・花寺の吉祥寺と天狗寺を	（誠の園）
19日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第二班	（誠の園）
20日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第二班	（誠の園）
21日	村・花寺の吉祥寺と天狗寺を	（誠の園）
22日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第二班	（誠の園）
23日	群馬パース大学福祉専門学校 喀痰吸引等研修実地研修（医療法人社団ほたか会1名参加）	（誠の園）
24日	群馬パース大学福祉専門学校 喀痰吸引等研修実地研修（医療法人社団ほたか会1名参加）	（誠の園）
25日	榛名春光園開園61周年記念日	（誠の園）
26日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
27日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
28日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
29日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
30日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
31日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
1日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
2日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
3日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
4日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
5日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
6日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
7日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
8日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
9日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
10日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
11日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
12日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
13日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
14日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
15日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
16日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
17日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
18日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
19日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
20日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
21日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
22日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
23日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
24日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
25日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
26日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
27日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
28日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
29日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
30日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
31日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
1日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
2日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
3日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
4日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
5日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
6日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
7日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
8日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
9日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
10日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
11日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
12日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
13日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
14日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
15日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
16日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
17日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
18日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
19日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
20日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
21日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
22日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
23日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
24日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
25日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
26日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
27日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
28日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
29日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
30日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
31日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
1日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
2日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
3日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
4日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
5日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
6日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
7日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
8日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
9日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
10日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
11日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
12日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
13日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
14日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
15日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
16日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
17日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
18日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
19日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
20日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
21日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
22日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
23日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
24日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
25日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
26日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
27日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
28日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
29日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
30日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
31日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
1日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
2日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
3日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
4日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
5日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
6日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
7日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
8日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
9日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
10日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
11日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
12日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
13日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
14日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
15日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
16日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
17日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
18日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
19日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
20日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
21日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
22日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
23日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
24日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
25日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
26日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
27日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
28日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
29日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
30日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
31日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
1日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
2日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
3日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
4日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
5日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
6日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
7日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
8日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
9日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
10日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
11日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
12日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
13日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
14日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
15日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
16日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
17日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
18日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
19日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
20日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
21日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
22日	お出かけ自然体験「北毛川場巡る旅」第一班	（誠の園）
23日	お出かけ自然体験「北毛川場	